



慢性心不全看護認定看護師



心不全は慢性疾患であり、増悪と寛解を繰り返すため、病気と上手く付き合いながら生活しなければなりません。現在、高齢化社会による影響もあり、心不全で入退院を繰り返す患者さんも少なくありません。患者さんやご家族へのセルフケア支援が必要不可欠であり、看護の継続的な介入により再入院予防につながります。また、心不全看護は多職種との連携がカギになります。多職種と連携しながら、患者さんご家族のために支援させていただきます。

【主な活動】

- ・心不全患者さんの入院時からの介入、退院指導
- ・外来看護師と協働して、継続看護や支援
- ・スタッフ向け勉強会の開催
- ・心不全多職種カンファレンスの開催
- ・心不全市民講座の実施 等

